

# 令和4年度事業報告

## 1 奨学生関係

奨学金の支給

韓国人留学生2名に対し、各人毎月2万円を支給。

奨学金支給に当たっては、支給時ごとに事務局長が面談し、学業、日常生活などに関する相談に応じた。

留学生の内訳は以下のとおりである。

大学名	留 学 生		交 換 留 学 生		合 計	
	学 部	大 学 院	学 部	大 学 院	学 部	大 学 院
東京国際大学		1				1
明治大学	1				1	
計	1	1			1	1

## 2 一般財団法人昭和経済研究所と共催セミナーの開催

令和4年11月26日（土）午後2時～4時

「TAP高田馬場」（東京都新宿区高田馬場）において、東京国際大学国際関係学部教授 河崎眞澄氏を迎え、『日韓台が共有すべき危機感』という演題のもとにセミナーを開催。講演時間2時間、参加者数は30名。

## 3 会報（機関誌）の発行

令和5年3月、当協会の会報（機関誌）第62巻40号（A4版・28頁）600部を刊行。

会報には、共催セミナーの内容を掲載し、政府関係機関を始め、会員法人・個人、関係する企業団体等に対して無料配布し、当協会の活動、事業の内容等を広報。

## 4 会費・寄付金

令和4年度における会費、寄付金の納入状況、対前年比は以下のとおりである。

項 目	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		増 減 納 入 額
	納 入 額		納 入 額		
法人会員	860,000		910,000		▲50,000
個人会員	440,000		460,000		▲20,000
法人・団体非会員			30,000		▲30,000
個人非会員	0		0		0
合 計	1,300,000		1,400,000		▲100,000

## 令和4年度 事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に記載すべき事項はない。